

カ斯ル禍迷ナル当局ニ対シテハ非常手段以外ニ途ナキニ想到シ茲ニ吾等ハ十月
七日始事ヨリ全線一斉ニ再発罷業ニ入ル事ヲ宣言ス
当局ニ於テ探慮熟考斯ル果業ヲ撤回シ真ニ全局則立場ニ於テ市電更生ヲ企図ス
ルニ於テハ即時罷業ヲ休止スル事ハ云フ迄モナイ我等ハ再罷業ノ決メニ當リ英
謀極マル果業ヲ以テ失ニ罷業ヲ激發シ、今又市電ヲ速ニシタル賃銀引下ニヨリテ
全従業員ノ生活ヲ破砕セントスル当局者ニ対シテハ之ヲソ全市民ノ敵テアリ社
会不安ヲ殊更激成スル許ス（カラサルモノトシテ、我等ト共ニ当局者ノ徹底的
及有ラボクヘク新クハ更ニ絶大ナル御声援ト支持ヲ與ヘラレン事ヲ切望スル。

東交首脳部

別記

聲明書

我が日本交通従業員組合は今回ノ市電争議ニ対する強制調停の
發動と共に大日本主義の立場より就業宣言を發表し調停委員會
の進行を静觀し來りたる処我等が當初ノ要求たる初任給引上
就而は一片の論議さへも盡されず十有五日を空理空論に終始し
遂に決裂の余義なきに至リレトは我等の遺憾に堪へざる處
ある。

我等は元來東交と其要求に就而根本的主張を異にせるを以て當
局と別個の交渉を為すべき責任と使命を有せるも一方、調停委
員會ニ対する影響を顧慮し今日まで隱忍自重し來りしものにし
て今日東交との接衝決裂を見たる上は我等は茲に猛然起つて我
等が本來の要求たる二十四十五万円の獲得と初任給引上運動を
掲げ當局と嚴正なる交渉を開始する。従つて我が日本交通従業